

心つないで

No. 15

発行

2011年8月1日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本体内 TEL 078-802-3424)

人に優しい仮設住宅を

第4陣・伊田看護師と安藤医師の報告



● 人に優しい仮設を！

いろんな仮設住宅を見学しました。中でも「希望の里仮設住宅」は、木造で風通しもよくスロープもあり、周囲は砂利道なのですが人が通るところは平らにしてあり、人に優しい作りになっています。【写真・上・左】 第1中学仮設は、砂利なので車いすが動かせなく、スロープもなく困っていました。【写真・上・右】

● 県立大船渡病院へ

千葉先生のご紹介で、県立大船渡病院を見学させてもらい、小児科の大津医師から現状についてお話を伺いました。もともと医療崩壊の危機に瀕していたところに今回の震災に遭い、かなりきびしい状態でなんとか頑張って持ちこたえているとのことでした。【写真・右】

原発・学習講演会

とき／ 8月6日(土)午後2時～4時

ところ／ シマブンホール(灘区岩屋中町)

内容／ ○講演:「福島原発事故と日本のエネルギー行政

○福島からの訴え、応援ライブ

参加費／ 無料

神戸においでよ！福島っ子

とき／ 8月5日(金)～8日(月)

内容／ 福島中央市民医療生協の職員のお子さん23人を神戸に招き、3泊4日で心身をリフレッシュしてもらう

いよいよ
今